

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月5日

上場会社名 日本化学産業株式会社
 コード番号 4094 URL <http://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤英二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 久能忠生
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

TEL 03-3873-9223

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	8,170	—	1,037	—	1,078	—	659	—
20年3月期第1四半期	7,679	47.2	1,239	87.0	1,281	87.2	733	72.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	33.49	—
20年3月期第1四半期	37.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	27,166	74.7	20,286	74.7	—	—	1,029.70	—
20年3月期	26,377	75.4	19,879	75.4	—	—	1,008.93	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 20,286百万円 20年3月期 19,879百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
第2四半期連結累計期間	16,500	—	1,740	—	1,810	—	1,110	—	56.34	—
通期	33,600	4.9	3,430	△3.5	3,540	△1.9	2,080	△0.4	105.57	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、2～4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 20,680,000株 20年3月期 20,680,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 978,255株 20年3月期 976,587株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 19,703,106株 20年3月期第1四半期 19,549,044株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成20年4月1日から平成20年6月30日)の日本経済は、原材料価格高騰に伴うコスト増を主因に企業部門の業績低下が懸念され、また石油関連製品や食料品の値上げから個人消費も弱含む等、景気は減速傾向が強まりました。一方、米国経済も原油価格の高騰、サブプライムローン問題を背景に景気減速局面が続きました。

このような状況下、当社グループは、所期の目標達成に取り組んだ結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は、薬品関連事業において新製品・新規用途開発品が伸びたことを中心に販売数量が増加し、前年同四半期比490百万円6.4%増の8,170百万円となりました。一方、利益面では、前年同四半期が主要原料のニッケル等の非鉄金属相場が急騰し、売価が原価の上昇に先行したことにより採算が向上したのに対し、当第1四半期は、ニッケル、ビスマス等の市況が低下したことに伴う売価下落が原価下落に先行するマイナスが生じたことにより採算が低下したこともあり、営業利益は前年同四半期比202百万円16.3%減の1,037百万円となりました。経常利益は前年同四半期比203百万円15.9%減の1,078百万円、四半期純利益は前年同四半期比73百万円10.0%減の659百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における流動資産は、営業活動によるキャッシュ・フローが増加したことに伴い現金及び預金が増加し、前期末比727百万円増加、固定資産は投資有価証券が当該投資有価証券の株価の上昇等に伴い、前期末比61百万円増加し、この結果、総資産は、前期末に比べ789百万円増加し、27,166百万円となりました。一方、負債は、支払手形及び買掛金の増加等により流動負債が前期末比445百万円増加、固定負債が前期末比63百万円減少したことにより、前期末比381百万円増の6,879百万円となりました。

また純資産の部は、四半期純利益の増加等により、前期末比407百万円増の20,286百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期以降、景気の後退や、当社の主要原料である非鉄金属相場、あるいは副資材価格の変動の影響が懸念されるなど、先行きは当初の予想以上の厳しさと思われませんが、新製品・新規用途開発品の一層の拡販、低コスト体質強化を積極的に推進することにより対処していく所存でありますので、平成20年5月15日発表の業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

⑤法人税等の算定方法

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。ただし提出会社はリース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファ

イナンス・リース取引について、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

当第1四半期については、これによる損益に与える影響はありません。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告書18号）を適用しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

(4) 追加情報

有形固定資産の耐用年数の変更

提出会社は減価償却資産の耐用年数等に関する平成20年度法人税法の改正を契機として、有形固定資産の耐用年数を見直し、当第1四半期連結会計期間より、機械装置の耐用年数を変更しております。この結果、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ40,225千円減少しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位千円：千円未満切り捨て)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,044,247	1,081,706
受取手形及び売掛金	9,907,775	10,082,983
商品	213,711	186,391
製品	1,220,377	1,118,847
原材料	1,844,371	2,087,515
仕掛品	1,337,876	1,293,082
その他	523,445	513,361
貸倒引当金	△2,140	△2,140
流動資産合計	17,089,664	16,361,748
固定資産		
有形固定資産	5,686,443	5,718,865
無形固定資産	12,812	13,077
投資その他の資産		
投資有価証券	2,029,486	1,795,608
その他	2,349,632	2,489,628
貸倒引当金	△1,669	△1,669
投資その他の資産合計	4,377,449	4,283,566
固定資産合計	10,076,705	10,015,510
資産合計	27,166,370	26,377,259

(単位千円：千円未満切り捨て)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,374,154	3,118,087
短期借入金	848,000	667,200
未払法人税等	458,628	805,036
賞与引当金	228,000	405,000
役員賞与引当金	10,000	40,000
その他	1,245,887	684,050
流動負債合計	6,164,669	5,719,373
固定負債		
退職給付引当金	448,073	461,768
環境対策引当金	10,942	10,942
その他	255,842	305,907
固定負債合計	714,858	778,618
負債合計	6,879,528	6,497,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	545,504	545,504
利益剰余金	18,920,526	18,437,918
自己株式	△389,043	△387,761
株主資本合計	20,110,988	19,629,661
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	201,416	62,133
為替換算調整勘定	△25,562	187,471
評価・換算差額等合計	175,853	249,605
純資産合計	20,286,842	19,879,266
負債純資産合計	27,166,370	26,377,259

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位千円：千円未満切り捨て)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	8,170,278
売上原価	6,529,110
売上総利益	1,641,168
販売費及び一般管理費	604,028
営業利益	1,037,140
営業外収益	
受取利息	157
受取配当金	23,785
その他	29,252
営業外収益合計	53,195
営業外費用	
支払利息	5,461
その他	6,544
営業外費用合計	12,006
経常利益	1,078,329
特別損失	
固定資産除去損	5,082
特別損失合計	5,082
税金等調整前四半期純利益	1,073,246
法人税等	413,308
四半期純利益	659,938

※販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。

運賃・倉庫料・荷造費	128,165千円
給与賞与	132,288千円
賞与引当金繰入額	76,586千円
役員賞与引当金繰入額	10,000千円
退職給付費用	11,253千円
研究開発費	93,237千円

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位千円：千円未満切り捨て)

当第1四半期連結累計額期間

(自 平成20年4月1日

至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,073,246
減価償却費	203,885
賞与引当金の減少額	△177,000
役員賞与引当金の減少額	△30,000
退職給付引当金の減少額	△13,694
長期未払金の減少額	△16,600
固定資産除却損	5,082
受取利息及び配当金	△23,942
支払利息	5,461
為替差損	0
売上債権の減少額	72,868
たな卸資産の減少額	45,814
仕入債務の増加額	295,334
未払消費税等の減少額	△63,996
その他の営業活動による収支額	407,966
小計	1,784,426
利息及び配当金の受取額	24,146
利息の支払額	△5,461
法人税等の支払額	△730,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,072,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△83,176
投資有価証券の取得による支出	△181
生命保険掛金解約による収入	39,719
生命保険掛金の積立による支出	△4,765
その他の投資活動による収支額	△546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	618,000
短期借入金の返済による支出	△437,200
ファイナンスリース債務の返済による支出	△11,099
自己株式の取得による支出	△1,281
配当金の支払額	△179,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,975
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49,733
現金及び現金同等物の増加額	962,540
現金及び現金同等物の期首残高	1,081,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,044,247

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第 1 四半期連結累計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 平成 20 年 6 月 30 日）（単位千円：千円未満切り捨て）

	薬品事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,640,031	530,246	8,170,278	—	8,170,278
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,640,031	530,246	8,170,278	—	8,170,278
営業利益	1,061,692	101,435	1,163,127	(125,987)	1,037,140

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 事業区分の主要製品

薬品事業	銅・錫・ニッケル・コバルト等の金属化合物、ナフテン酸・オクチル酸等の金属石鹼、電池用薬品、表面処理用光沢剤・添加剤、無電解ニッケルめっき液、めっき加工
建材事業	アルミ製よろい戸・観音開きよろい戸、鋼製雨戸、防火通気見切り縁、手摺・笠木等の住宅用建材製品、外装用パネル、制御盤用熱交換器「クールフィン」ほかその他建材製品

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)(単位千円:千円未満切り捨て)

科 目	前四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金 額
売 上 高	7,679,854
売 上 原 価	5,846,814
売 上 総 利 益	1,833,039
販売費及び一般管理費	593,834
営 業 利 益	1,239,205
営 業 外 収 益	57,098
営 業 外 費 用	14,831
経 常 利 益	1,281,472
特 別 利 益	13,474
特 別 損 失	5,502
税金等調整前四半期純利益	1,289,444
税 金 費 用	556,292
四 半 期 純 利 益	733,151

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)(単位千円:千円未満切り捨て)

	前四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区 分	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	1,289,444
2. 減価償却費	161,120
3. 貸倒引当金の減少額	△790
4. 賞与引当金の減少額	△160,000
5. 役員賞与引当金の減少額	△30,000
6. 退職給付引当金の減少額	△13,601
7. 固定資産売却損	109
8. 固定資産除却損	5,392
9. 関係会社株式売却益	△7,684
10. 受取生命保険金	△5,000
11. 受取利息及び配当金	△18,584
12. 支払利息	8,516
13. 為替差益	△5,723
14. 持分法による投資損益(利益△)	△14,926
15. 売上債権の増加額	△1,198,732
16. たな卸資産の増加額	△853,877
17. 仕入債務の増加額	377,787
18. 未払消費税等の増加額	30,324
19. その他の営業活動による収支額	304,574
小 計	△131,652
20. 利息及び配当金の受取額	19,070
21. 利息の支払額	△8,315
22. 法人税等の支払額	△799,627
営業活動によるキャッシュ・フロー	△920,524
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△198,746
2. 有形固定資産の売却による収入	109
3. 投資有価証券の取得による支出	△153
4. 関係会社株式の売却による収入	127,764
5. 受取生命保険金による収入	5,000
6. 生命保険掛金解約による収入	20,000
7. 生命保険掛金の積立による支出	△110,886
8. その他の投資活動による収支額	△9,307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,219
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入れによる収入	950,000
2. 短期借入金の返済による支出	△298,000
3. 長期借入金の返済による支出	△6,116
4. ファイナンスリース債務の返済による支出	△17,305
5. 自己株式の取得による支出	△901
6. 配当金の支払額	△171,789
財務活動によるキャッシュ・フロー	455,886
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	23,659
V 現金及び現金同等物の増減額(減少額△)	△607,197
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,119,507
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	512,310

(3) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）（単位千円：千円未満切り捨て）

	薬品事業	建材事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,205,948	473,905	7,679,854	—	7,679,854
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,205,948	473,905	7,679,854	—	7,679,854
営業費用	5,911,225	406,890	6,318,116	122,532	6,440,648
営業利益	1,294,723	67,014	1,361,737	(122,532)	1,239,205

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 事業区分の主要製品

薬品事業 銅・錫・ニッケル・コバルト等の金属化合物、ナフテン酸・オクチル酸等の金属石鹸、表面処理用光沢剤・添加剤、無電解ニッケルめっき液、めっき加工

建材事業 アルミ製よろい戸・観音開きよろい戸、鋼製雨戸、防火通気見切り縁、手摺・笠木等の住宅用建材製品、外装用パネル、熱交換器「クールフィン」ほかその他建材製品

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用 122,532 千円は、提出会社本社の総務部等管理部門に係る費用であります。